

東近江行政組合消防本部 活動服 仕様書

1 概要

この仕様書は、東近江行政組合消防本部が購入する活動服について必要な事項を定める。

2 総則

- (1) 当活動服の製作に要する費用は、当初に契約した見積額のとおりとし、追加支出は一切認めない。
- (2) 使用素材はすべて良質なものを使用するものとし、特に紡績糸は糸ムラ、織りキズ（ヨリ）ムラなどないもの。また、織上りは均正で、織りキズ、糸節、汚れなど欠点のないものを使用しなければならない。
- (3) 縫製については、各部の縫い合せ部はすべて優良で縫いとび、縫い外れ、その他の欠陥がないよう十分配慮し行わなければならない。また、仕様書に記載なき事項についても良心的に対処すること。
- (4) 採寸については、受注者の責任において各署所に出向き、サイズ表による試着ゲージを使用して採寸を行い、個人の体格に適合するよう採寸の微調整を行うこと。（下衣股下の寸法は各人の体型に合わせて仕上げること。）
- (5) 生地メーカーが発行する「品質及び出荷引受証明書」の提示を当消防本部が求めた際は提出すること。
- (6) この仕様書に疑義を生じたときは、係員の指示を受けなければならない。

- 3 納入期限 活動服 113 着は、令和 8 年 12 月 28 日（月）まで
その他に需要する場合は、令和 9 年 3 月 31 日（水）まで

4 形式

(1) 上衣

台衿付きレギュラーカラー、前立て比翼付ファスナー、両胸雨蓋付きアウトポケットマジック止め、左右胸ヨーク切り替え、肩章付き、カフス付きファスナー止め、右胸階級章台座マジック付き、背ヨーク切り替え、裾シャツ型

(2) 下衣

ワンタック、両大腿部カーゴポケット、後ダーツ、左上前ファスナー開き前カン止め、後身切り替え、ベルトループ 5 本付、左右後片玉縁ポケット（右側雨ブタ付）、裾シングル始末

5 主材料

(1) 使用表生地材料

ア 素 材 東レ 難燃ストレッチツイル S2412T S 若しくは帝人 XFIRE®DS ストレッチツイル X23232E 又は同等以上とする。

イ 色 相 東レ C / # N T B 若しくは帝人 P B 5 又は同等以上とする。

(2) 使用副生地材料

ア 素 材 東レ 難燃ストレッチツイル N X 4040 S 若しくは帝人 XFIRE®ストレッチツイル X23258E 又は同等以上とする。

イ 色 相 東レ C / # オレンジ若しくは帝人 OR 3 又は同等以上とする。

6 縫製条件

(1) 針 数

3 cm間で地縫いは 12 針以上、飾り縫いは 12 針以上、オーバーロックは 8 針以上とすること。

(2) 穴かがり

上衣は平穴、下衣は鳩目穴小門止めとすること。

(3) ボタン付け

機械付け、又は手付けとすること。

手付けは 2 本の糸を 1 個の穴に 3～4 回通し根巻きは 3 回以上とすること。

(4) 裁 縫

糸調子は上下とも、ツレ・タルミのないようにし、返し針を完全にすること。

縫い糸はテロン糸を使用し、糸始末は丁寧に行うこと。

(5) デザイン

立体構造のものとする。

(6) サイズ

体形に合わせて A 体はスリムに、B 体は若干のゆとりをもったサイズ構成をとること。

7 縫製要領

(1) 上衣

ア 衿

衿には芯を入れ、表衿端に 12 mm幅のトリミングを入れ周囲にステッチをかけること。ステッチ糸は表裏に同系色でかけること。台衿は表裏を縫い合わせ、台衿で上衿を挟み地縫いし表よりステッチで押さえること。

イ 前立て

左上前見返しと身頃見返し端にファスナーを合わせ、左上前より 6 mm幅ステッチをかけ、更にファスナー付けのダブルステッチを下までかけること。下前は見返しとの間にファスナーを挟み前端にコバステッチで下まで押さえること。ファスナーはムシ見せとすること。前立てのファスナー横にマジックテープを 3 箇所取り付けること。左上前見返し側にマジックテープ（オス）、右下前にマジックテープ（メス）を付けること。

ウ 胸ヨーク

左右前身の胸の辺りで切り替え、上身頃側へステッチをかけること。

エ 肩章

表裏を縫い合わせ先三角形型釦止め、肩付け位置幅 50 mm、長さ 150 mmとし、周囲には 6 mmステッチをかけること。肩先側は袖付け根に挟み、袖側より 40 mm入った位置で縫い止め、その間にクロスステッチをかけること。肩章先は穴かがりの釦止めとすること。表裏とも配色生地を使用し、釦はオレンジ色を使用すること。

オ 胸ポケット・雨蓋

雨蓋は左右の胸ヨーク切り替え線に挟み付ける。長さ 150 mm、周囲にステッチをかけること。裏面・長さの中心にマジックテープ（オス）縦 25 mm、横 80 mmを付けること。左雨蓋の前中心側に約 25 mmのペン刺し口を設けること。

ポケットは左右の胸ヨーク切り替え位置より 15 mm下にアウトポケット口幅 145 mm、中心の深さ 160 mmにコバステッチで周囲を付けること。ポケットの中心に、インターダーツを付け配色はオレンジとすること。また、ポケット口中心にマジックテープ（メス）縦 25 mm、横 80 mmを付けること。

右胸ポケット中にあるスマートフォン対応の内ポケットについては有無を問わないこと。

カ ネーム

マジックテープで着脱可能な仕様とすること。

共布にオレンジ色の刺繍糸で【別図 1】に指定する文字を刺繍し、同型のマジックテープ（オス）に縫い付けること。

キ ネーム台座

左胸切り替え位置より 15 mm上、フラップの長さの中心に、マジックテープ（メス）縦 33 mm、横 110 mmを縫い付けること。

ク 階級章台座

右胸切り替え位置より 15 mm上、フラップの長さの中心やや脇側に、マジックテープ（メス）縦 25 mm、横 40 mmを付けること。

このほか、別途指示を行うことがあること。

ケ 背ヨーク

1 枚仕立てV型ヨークとし、配色生地を使用すること。後部背切り替え、前肩は肩章付け辺り位置で切り替えること。切り替え線のヨーク側に 6 mm幅のステッチをかけること。袖側にも 6 mm幅のステッチをかけること。

【別図 2】に指定する文字を、生地と同色の刺繍糸でタタミ刺繍すること。

コ 脇身頃

脇身頃は裾から脇下まで、脇下から袖口までを続きとし、脇下に重ね布式ベンチレーションホールを設けること。ベンチレーションホールの上端は三つ折り始末をし、コバステッチと 6 mm幅のダブルステッチをかけること。ベンチレーションホールの下端は二つ折りでオーバーロック始末し、6 mm幅ステッチをかけること。ベンチレーションホールは袖下布を上にも脇下身頃と重ね、上下を離し脇線のみで縫い合わせる。前後身頃側に 6 mm幅のステッチをかけること。

サ 袖

2 枚袖のカフス幅 60 mm付きとすること。袖口に 2 本タックを取り、長さ約 160 mmのファスナーを設けること。袖下縫いは脇線から続けてインターロック始末、又は地縫いとオーバーロック始末とすること。カフス付け内側始末は、折り曲げ、カフス付け側にコバステッチと 6 mm幅のダブルステッチをかけること。袖開きは玉縁ファスナー仕様とし、袖口カフス手前まで水かきを付けること。立体を持たせる為に袖付け根後部にダーツをとる事とすること。

シ 後身頃

後身頃は、ヨークと縫い合わせヨーク側へ 6 mm幅のステッチをかけること。

ス 裾

シャツ型とし、三つ折り始末とし 5 mm幅ステッチをかけること。

セ 片布・品質表示

左胸ポケット位置の身頃裏面に付けること。

ソ 衿吊り・サイズ表示

衿吊りは衿ぐり後中心に挟み付け、サイズ表示は衿吊り横に挟み付けること。

(2) 下衣

ア 前タック

左上前ファスナーあき、左右のウエストにワントックをとり脇側（外向き）に片倒しをすること。

イ 前立て

左上前立てに芯を貼り、約 35 mm幅の飾りステッチで押さえ、ファスナーあき止まり位置は小丸にし、閉止めをすること。見返し奥の裁ち目は芯と共にオーバーロック始末をすること。右下前ファスナー下に持ち出し布を付け、身頃と持ち出し布のはぎ目にファスナーを挟みコバステッチをかけること。持ち出し布は表裏共に表地とし見返し側の奥端はオーバーロック始末をすること。

ウ 脇ポケット

左右の両脇に斜め切り替えポケットを各 1 個付けること。ポケット口の長さは 160 mmとし、口の上下端に閉止めをする。口にはコバステッチと 6 mm幅のダブルステッチをかけること。向う布の表地端は、袋布に縫い合わせる。袋の周囲は袋縫いをすること。右ポケットの袋布に小袋を縫い付けること。

エ 後ろ

左右のウエストに各 1 本のダーツを取り、内側に片倒しをすること。後中心の尻縫いは割縫い、裁ち目はオーバーロック始末をすること。脇線と後中心の間(中心寄り)にベルト付け下より裾まで切り替え、脇側の方へ 6 mm幅ステッチをかけること。後身を切り替えた中心側身頃の太腿辺りを斜めに切り替え下身頃側へ 6 mm幅ステッチをかけること。

ダーツ、後身・内腿切替え部は臀部の突っ張り感を軽減させるために必要とすること。

オ 後ポケット

左右後に口幅 10 mm、口の長さ 145 mmの片玉縁ポケットを各 1 個付けること(玉縁作りミシン可)。ポケット周囲はコバステッチをかけ、口の両端は閉止めをすること。ポケット向こう布(表地)とし、袋布とはぎ合わせ、袋の周囲は袋縫いをすること。左後ろポケットのみ穴かがりボタン止めとすること。

カ カーゴポケット

両大腿部横に左右マチ付の上辺 210 mm、長さ 240 mmのアウトポケットを付けること。

ポケット口はファスナー開き 170 mmの突合せとし、玉縁の上下端はコバステッチをかけること。

キ 腰帯

マーベルト付きとし、幅約 40 mmにストレッチ芯を貼り、ウエスト全周でストレッチ性を出す事とすること。前両端は内側に折り曲げステッチで押さえること。ファスナー上の前中心に前カンを付けること。若しくは、エスト伸縮構造を用いて左右各 2.5 cm程度拡張が出来るようにし、伸縮構造は、腹部締め付けを軽減、且つ運動性を高める為、裏ゴム伸縮式とする。

ク ベルトループ

ベルト通し幅 60 mm、長さ 80 mmのものを前タック位置、脇、後ダーツ位置、後ろ(ホームベース型) 合計 5 本付けること。ループ幅の両端はステッチをかけること。

ケ シック

下前の持ち出し布下へ棒シック布を縫い代端に縫い止めること。

- コ 裾
裾はシングル、オーバーロックのハーフ始末とすること。
- サ 脇縫い
後へ片倒しとし、6mm幅ステッチをかけ、裁ち目はオーバーロック始末とすること。
- シ 内股縫い
縫い割し、裁ち目はオーバーロック始末とすること。
- ス サイズ表示・品質表示
片布下端に挟むこと。
- セ 片布
左脇ポケット袋布に縫着すること。

8 寸法表

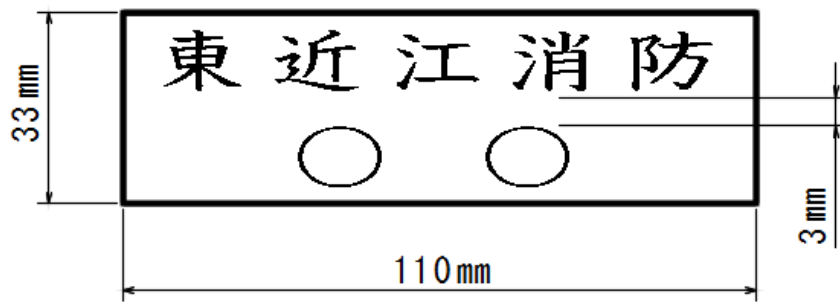
活動服上衣サイズ表

部位 サイズ	着丈	肩幅	胸囲	胴囲	袖丈	ネック回り
AS	73	44	100	92	78	38
AM	75	46	105	97	81	39
AL	77	48	110	102	84	40
ALL	79	50	115	107	87	42
A3L	81	52	120	112	90	44
BS	73	48	110	107	78	42
BM	75	50	115	112	81	44
BL	77	52	120	117	84	46
BLL	79	54	125	122	87	48
B3L	81	56	130	127	90	50
B4L	81	58	140	137	91	52
B5L	81	60	150	147	92	54

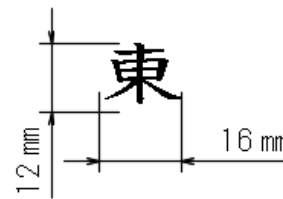
活動服下衣サイズ表

部位 サイズ	ウエスト	渡り幅	裾幅
A1	70	33.5	20.5
A2	73	33.5	20.5
A3	76	34.5	21
A4	79	34.5	21
A5	82	35	21.5
A6	85	35.5	21.5
A7	88	36.5	22
B00	82	36.5	23
B0	85	37	23
B1	88	38	23.5
B2	91	38	24
B3	95	38.5	24
B4	100	39	24
B5	105	40	25
B6	110	41	25

【別図1 ネーム】



・文字サイズ：縦12mm、横16mm



・○は、名字のみ

【別図2 背文字刺繍】

横 340 mm×縦 135 mm

※詳細は別途協議を行う。



【別図 全体図】

